

第36回 練馬区民スポーツ少年団剣道大会 大会報告

令和6年11月17日 練馬区立総合体育館

開会式の様子



開会式



開会式



練馬区剣道連盟会長
高木博通先生挨拶



練馬区教育長
三浦康彰様 挨拶



公益社団法人練馬区スポーツ協会
会長 高橋利充様 挨拶



練馬区剣道連盟相談役
高橋秀治先生



練馬区剣道連盟相談役
中城啓孔先生



審判長
横内良道先生説示

試合スナップ

木刀による剣道基本技稽古法 試合スナップ



日本剣道形 試合スナップ



個人戦 試合スナップ





表彰式



木刀による剣道基本技稽古法の部



日本剣道形の部



小学3年生男子の部



小学4年生男子の部



小学5年生男子の部



小学6年生男子の部



小学3・4年生女子の部



小学5・6年生女子の部



中学1年生男子の部



中学2年生男子の部



中学3年生男子の部



中学女子の部

横内良道 審判長 講評

本大会でも良い試合を多く見る事ができました。

剣道では優勝した選手といえども、試合においては誰でも一本取られる場面があります。一本取られたりあるいは負けた時はとても大事な時です。なぜなら必ず原因があるからです。このなぜという部分を持ち帰り、結果のみで終わりにしないようにしていただきたいと思います。それが次の自分の剣道に必ず生きてきます。ぜひ、新たな気持ちで稽古に臨むことを期待します。また、本大会は木刀による剣道基本技稽古法と日本剣道形の試合がありました。こういった形の試合を設けている団体は多くありません。しかし形の稽古に力を入れることはとても大切なことです。出場者のなかには日ごろからしっかりと形の稽古を行っていることを見て取れました。形の稽古は必ず竹刀の剣道に生きてきます。今後も引き続き形の稽古に取り組んで行かれることを期待します。